

本日の一部報道について

本日のブルームバーグの報道について、当社から以下のとおりお知らせいたします。

1. 記事中の「売り渡し先候補である『ホワイトナイト』4社程度と最終交渉中で、デューデリジェンス(資産の適正評価)の手続きに入った」という部分について
⇒これまでの間、株式の売り渡し先候補4社と交渉を行ってきたことは事実です。また、売り渡し先候補がデューデリジェンスを行い検討していることも事実です。
2. 記事中の「行使については臨時取締役会を来週前半までに開き、最終決定する。アスクルによると、提携契約の違反が明らかであるなど一定の条件を満たせば、ヤフーに対し売り渡し請求権を行使できる。」という部分について
⇒先ほど7月26日17時30分にプレスリリースで公表いたしましたとおり、ヤフー株式会社への株式売渡請求を行うかどうかを審議することを目的とした取締役会を8月1日に招集いたしました。売渡請求権は、一定の条件を満たしていることが発生要件となりますが、行使については当社の取締役会での決議が必要となります。
3. 記事中の「売り渡し先として国内の事業会社と金融機関、国内ファンドや海外のプライベート・エクイティ・ファンドなどが候補で、その中から2社程度を選ぶ意向を示した。」という部分について
⇒現在、国内事業会社、国内外ファンド等と交渉中であり、売り渡し先の数も含め引き続き検討してまいります。

以上